

9月に入っても厳しい暑さが続きますが、少しずつ秋の気配を感じるようになりました。田んぼでは稲穂が顔を出し、彼岸花もちらほらと咲き始めています。実りの秋までもうすぐです！

笠原棚田米の新米予約（11月発送）の受付を始めましたので、どうぞよろしくお願ひします。

今月のお米：安達保さん・美佐子さん、宮園福夫さん・佐津美さんの「ヒノヒカリ」&小川誠二郎さん「つくしろまん」ブレンド

【安達さん】今のところ色も良くて順調です。除草もがんばりました。でもお盆過ぎにイノシシが畦まで入ってきたので、慌てて電気柵と金網を張って対策しました。いつまでも暑いので、ヒノヒカリの米が白く濁る高温障害が心配です。9月下旬から刈り取りができたと思いますが、その頃にはいい気候になってくれたらと願っています。

【宮園さん】田んぼに水を貯めるのに苦戦しています。サワガニが掘った穴から水が漏れてしまったり、川から水を引くパイプもよく詰まるので、こまめに点検が必要です。水が浅いと雑草が増えやすく、水と草に悩む毎日です。でも先日から稲穂が出てきたので、ほっとしています。

【小川さん】順調に育っています。イノシシ対策も、金網の張り方を変えて今のところうまくいっています。今回は1.2haの田んぼを作っており、とにかく広いので点検も一苦労です。今年から作っている新品種「恵みつくし」は成熟が早いらしく、これからどんな違いがでてくるのか気になっています。

【備考】棚田米プロジェクトでは、毎月各農家のお米をお届けしていますが、今月は「ヒノヒカリ」と「つくしろまん」を3:1でブレンドしてお届けします。ヒノヒカリとつくしろまんをブレンドすることで食味が向上するという研究データがあります。どうぞご賞味ください。

※農薬化学肥料不使用をお申込みの方には、笠原棚田米プロジェクト無農薬栽培実験田の「ヒノヒカリ」をお届けしています。

◆事務局より

○**次回のお届け** 次回（10/4 発送）は「ヒノヒカリ」と「つくしろまん」をブレンドしてお届け予定です。追加注文や精米歩合の変更、配達先変更をご希望の方は、**発送前月 20 日まで**にお知らせください。



山村塾の日常を
発信中です！



山村塾
Instagram



こめづくり もりづくり ひとづくり

山村塾

美しい棚田を未来へ

特定非営利活動法人 山村塾

〒834-1222 福岡県八女市黒木町笠原 9836-1

TEL/FAX:0943-42-4300 E mail : info@sansonjuku.com

山村塾 HP <https://sansonjuku.com>

【現在のサポーター数】 8月 81名→81名/110.75俵（個人：78、企業/団体：3）

【守られている棚田面積】 18,458㎡（110.75俵⇒184.58a 収量 6俵/10aとして）

- ◆美しい棚田の風景と、それを守り引き継ぐ仕組みづくりを目指して、お米を食べて応援して下さるサポーターを募集しています。
- ◆山村塾の活動は皆様からのご寄附で支えられています。



山村塾ホームページ
棚田米新聞も掲載しています